

〔 競 技 注 意 事 項 〕

- 1 競技は2019年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項、ならびに競技注意事項による。
- 2 競技場に入る際は係の指示に従い、規律ある行動をとること。
- 3 競技者は定められたナンバーカードを胸と背につけなければならない。ただし、跳躍競技者は胸又は背の片側だけでよい。
- 4 腰ナンバー標識は、400mまでは各校で用意する。(1～8)ただし、男女800m以上は主催者で用意する。カードの大きさはおおむね、縦12cm・横18cm、文字サイズはたて8cm以上、太さは1.5 cmとする。小学生は、すべての競技で主催者側が準備する。
- 5 登録選手以外の出場は認めない。
- 6 競技者の招集について

(1) 招集については競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

		予 選		決 勝	
ト ラ ッ ク 競 技		1 0 0 m	2 0 0 m	全種目	
		4 0 0 m	8 0 0 m		
		1 5 0 0 m	3 0 0 0 m		
		1 0 0 mH	1 1 0 mH		
		4 × 100m			
	招集開始	招集完了	招集開始	招集完了	
	3 0 分前	1 5 分前	3 0 分前	1 5 分前	
フ ィ ー ル ド 競 技				招集開始	招集完了
				6 0 分前	4 5 分前
四 種 競 技				招集開始	招集完了
	1 1 0 mH			3 0 分前	1 5 分前
	1 0 0 mH			4 5 分前	3 0 分前
	2 種目以降は現地集合とする。		現地 3 0 分前		

(2) 招集の手順

- ① 競技者は招集完了時刻5分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。その際、競技役員にナンバーカードの確認を受けた後、競技役員の指示に従って入場する。
- ② 代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者については、代理人による点呼を認める。その旨を競技者係に申し出る。
- ③ 四種競技者は最初の種目のみ招集所で点呼を受けるが、以後の2種目目からは現地集合とし競技役員の点呼を受ける。
- ④ 2種目を同時に出場する競技者は当該競技審判主任の判断により、フィールド競技について試技順を変更することができる。

(3) 招集時刻に遅れたものは競技に出場できない。

- ・当該競技を棄権する場合は、招集完了までに本人又は代理人が競技者係に申し出る。

7 各競技の走路順、試技順について

- (1) トラック競技の予選ならびにフィールド競技の全種目については左側に数字で示す。
- (2) 決勝の場合は、主催者が公平に抽選で決定し、掲示する。

- 8 トラック競技では次のラウンド進出のためにプラスアルファ方式を採用する。同記録があり、レーン数が不足するときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大して、より細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決定できないときは抽選とする。ただし、同組の場合は着順優先とする。
- 9 四種競技の最終種目、男子400m・女子200mの組・レーンについては3種目までの得点でスタートリストを編成し、掲示板で発表する。
- 10 用具は会場備え付けのものを使用すること。ただし、棒高跳のポールは検定を受けた後、各人のものを使用してもよい。
- 11 リレーのオーダー用紙は各ラウンド1組目の招集完了時刻1時間前までに1部、受付へ提出すること。用紙は受付に用意してある。
- 12 男女800mの予選はオープンコースによるスタートとする。ただし、決勝はセパレートレーンでスタートする。
- 13 競技者に対する助力については、競技規則第144条2の項を適用する。ただし、観客席にコーチ席は設置しない。
- 14 抗議は、競技規則第146条に従って定められた時間内に、監督が口頭で審判長（大会本部へ申し出る）に行う。
- 15 各種目8位まで賞状を授与する。賞状はエントランスに種目毎に並べておく。
- 16 走幅跳・砲丸投は計測ラインを設ける。

計測ラインは下記の通りとする。状況により変更することもある。

走幅跳 【小学生】男・女 2m50 【中学生】男子 4m50 女子 3m80
 砲丸投 男子 7m00 女子 7m00

- 17 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のようにする。ただし状況により変更することもある。

走高跳	小男女	100(練習) 100 105 110 115 以後5cmきざみ
	中男	125(練習) 130 135 140 145 以後5cmきざみ
	中女	115(練習) 120 125 130 135 140 143 以後3cmきざみ
四種 走高跳	男	117(練習) 120 123 126 129 132 135 以後3cmきざみ
	女	112(練習) 115 118 121 124 127 130 以後3cmきざみ
無効試技のため記録のない場合は0点とする。		
棒高跳	男	210・300(練習) 220 230 240 250 10cmきざみ

- 18 競技場は全て全天候のため、9mm以下のスパイクを使用する。ただし、走高跳は12mm以下のスパイクを使用する。スパイクの先端が鋭利なものは使用しない。
- 19 代表者会は5月25日（土）8時00分より正面玄関前で行う。
- 20 プログラムの訂正申込は訂正用紙に記入して8時30分までに総務に提出する。プログラムの訂正はアナウンス及び掲示によって行う。